



近つ飛鳥

令和6年10月25日
学校だより11月号
河南町立近つ飛鳥小学校

みんなでつくり上げた近りんぴっく

校長 鍵谷 直毅

最近の日中も爽やかな日が多く、秋の深まりを感じる季節になりました。このような中、10月13日（日）に開催の近りんぴっく（運動会）に、多くの来賓の方々、保護者の方々、地域の方々にご来校いただき、子どもたちへ温かい拍手や声援を賜り、心より感謝申し上げます。また、PTA役員・実行委員の皆様には、早朝よりお手伝いいただき、お礼申し上げます。おかげで、近りんぴっくをスムーズに進行でき、盛況のうちに幕を閉じることができました。

さて、今年度の近りんぴっくは、赤組と白組の迫力ある応援合戦で幕を開け、子どもたちそれぞれの思いを込めた力強い応援に近りんぴっくへの意気込みを感じることができました。続く各学年の徒競走やリレーでは、子どもたちが全力で駆け抜ける姿、一生懸命頑張る姿が印象的でした。その後行われた、低中高学年ごとの団体演技では、各学年らしさが出ていて、低学年の演技は、見る人に元気を届け、心を和ませる楽しいダンスでした。中学年は、色分けされた法被を身にまとい、鳴子の音とともに体全体でダイナミックに表現された踊りが素晴らしかったです。高学年は、集団行動、フラッグ、組体操を組み合わせた盛りだくさんの演技でしたが、どれも全員の気持ちを一つに、息の合った演技で、さすが高学年と唸らせるレベルの高さで、見る人に感動を届けました。また、最後の競技である「転がせ近つの星」（大玉転がし）も、みんなで協力して大玉を転がし、笑顔あふれる素晴らしい競技となりました。

9月中旬からの近りんぴっくへ向けた練習や取り組みの中で、子どもたちは、失敗やうまくいかなかったことなどを経験したと思いますが、それらを乗り越え、みんなで気持ちを一つに素晴らしい近りんぴっくをつくり上げることができました。そして、仲間との繋がりを深め、それぞれに大きな成長がありました。今後も、目標に向かって努力し、大きく成長してくれることを期待しています。

<修学旅行>

三重方面への6年生の修学旅行を11月7日（木）、8日（金）に実施予定です。くみひも体験や水族館の見学、テーマパークでの活動などが予定されています。6年生の皆さんは、充実した修学旅行になるよう、また、いい思い出をたくさんつくれるようしっかり準備や取り組みを進めていきましょう。